

# 令和3年7月1日からの大雨による被害 及び消防機関等の対応状況（第28報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和3年7月20日（火）8時30分  
消 防 庁 災 害 対 策 本 部  
※下線部は前回からの変更箇所

## 1 気象の状況（気象庁情報）

### ・顕著な大雨に関する全般気象情報

7月 1日 8時59分 発表 東京都  
7月 7日 5時09分 発表 島根県  
7月 7日 6時59分 発表 鳥取県、島根県  
7月10日 3時29分 発表 鹿児島県  
7月10日 7時39分 発表 鹿児島県

### ・大雨特別警報

7月10日 5時30分 発表 鹿児島県（出水市、薩摩川内市、伊佐市、さつま町）  
6時15分 発表 鹿児島県（湧水町）  
→14時32分 大雨警報に切替え（警報解除）  
7月10日 5時55分 発表 宮崎県（えびの市）  
→11時45分 大雨警報に切替え（警報解除）  
7月10日 6時10分 発表 熊本県（人吉市）  
→11時45分 大雨警報に切替え（警報解除）

## 2 被害の状況

### (1) 静岡県熱海市の土石流（7月3日から活動開始）

7月 3日  
・16人救出済み（死者2、軽傷3）  
・16時20分 静岡県相互応援協定に基づき静岡県内消防本部が熱海市へ出動  
（43隊160人）  
・13時30分 静岡県から緊急消防援助隊の出動要請あり  
→東京都、神奈川県等（89隊333人）出動  
・14時50分 消防庁職員7人を派遣（熱海市消防本部5、熱海市2）  
7月 4日  
・建物被害は130棟程度  
・13人救出済み（死者1）  
7月 5日  
・3人救出済み（死者1）  
7月 6日  
・3人救出済み（死者3）  
7月 8日  
・2人救出済み（死者2）  
7月11日  
・1人救出済み（死者1）  
7月13日  
・1人救出済み（死者1）  
7月15日  
・1人救出済み（死者1）  
7月16日  
・1人救出済み（死者1）  
7月17日  
・2人救出済み（死者2）  
7月18日  
・3人救出済み（死者3）

(2) その他（消防本部等情報）

【神奈川県】

- ・ 7月 3日 逗子市内の自動車専用道路で土砂崩れが発生し、車両が巻き込まれて負傷者1人発生（軽傷）→逗子市消防本部により救出済み。その他、被害なし

【滋賀県】

- ・ 7月 3日 15時15分頃 大津市で土砂崩れが発生  
→人的被害なし、住家被害あり

【鳥取県】

- ・ 7月 7日 鳥取市で冠水により62人の孤立が発生→解消済み
- ・ 7月 8日 倉吉市の事業所の裏山で土砂崩れが発生（2人軽傷、1人土砂の中にいる模様）、消防隊・消防団で救助活動中（14時59分覚知）  
→18時34分 鳥取中部ふるさと広域連合消防局により救出済み。（軽傷）  
鳥取市で土砂による道路寸断により6人の孤立が発生  
→7月9日解消済み  
倉吉市で土砂による道路寸断により24人の孤立が発生。徒歩により通行可能  
→7月9日解消済み  
倉吉市で河川洗掘による道路不通により6人の孤立が発生。徒歩により通行可能  
→7月10日解消済み
- ・ 7月 9日 三朝町で土砂による道路寸断により1人の孤立発生。人的被害なし  
→解消済み

【島根県】

- ・ 7月12日 出雲市佐田町で土砂崩れにより3人の孤立発生。  
→島根県消防防災ヘリコプターにより3人救出済み。
- ・ 7月12日 雲南市吉田町で土砂による道路寸断により2棟の孤立発生。人的被害なし  
→島根県消防防災ヘリコプターにより3人救出済み。
- ・ 7月12日 雲南市三刀屋町で道路冠水により20棟の孤立発生。人的被害なし

【広島県】

- ・ 7月 8日 東広島市で浸水により29人の孤立が発生  
→東広島市消防局により救出済み。人的被害なし
- ・ 7月 8日 竹原市で土砂による道路寸断により50人の孤立が発生  
→救助要請なし。ライフライン使用可。復旧作業中  
→徒歩により通行可能。人的被害なし
- ・ 7月12日 三次市で土砂崩れによる道路寸断により7人の孤立が発生  
→備北地区消防組合消防本部により救出済み。

【高知県】

- ・ 7月18日 宿毛市で土砂崩れによる住家1棟が全壊。人的被害なし

【宮崎県】

- ・ 7月10日 えびの市で道路冠水により救助要請  
→西諸広域行政事務組合消防本部により1人救出済み。

【鹿児島県】

- ・ 7月10日 伊佐市で浸水により救助要請（119番通報10件）  
→伊佐湧水消防組合消防本部により10人救出済み。人的被害なし
- ・ 7月10日 さつま町で道路崩落により34人の孤立が発生  
→解消済み



都道府県	市町村	人的被害				住家被害						
		死者 人	行方 不明者 人	負傷者		合計 人	全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	合計 棟
				重傷 人	軽傷 人							
鳥取県	鳥取市								3	15	18	
	米子市							1		3	4	
	倉吉市			1	3	4			4	71	75	
	境港市								3	7	10	
	八頭町									6	6	
	三朝町								2	8	10	
	湯梨浜町								1	8	9	
	琴浦町									5	5	
	北栄町								1	18	19	
	大山町									1	1	
	南部町									2	2	
小計			1	3	4			1	14	144	159	
島根県	松江市							2	11	145	158	
	出雲市					1	0	42	30	80	153	
	益田市									1	1	
	大田市									9	9	
	安来市								9	48	57	
	雲南市					3	5	134	11	93	246	
	奥出雲町									1	1	
	飯南町						1		2	14	17	
知夫村									9	9		
小計						4	6	178	63	400	651	
岡山県	岡山市									1	1	
	小計									1	1	
広島県	広島市								8	4	12	
	竹原市								82	157	239	
	三原市							3	2	37	42	
	尾道市								24	216	240	
	福山市								1	31	32	
	庄原市									23	23	
	大竹市									1	1	
	東広島市								9	110	119	
	廿日市市									54	54	
	府中町									2	2	
	海田町								8	7	15	
	熊野町									9	9	
坂町									16	16		
小計								3	134	667	804	
山口県	岩国市									1	1	
	周南市								2	5	7	
	小計								2	6	8	
香川県	善通寺市				1	1						
	三豊市									1	1	
	多度津町									3	3	
	小計				1	1				4	4	
愛媛県	久万高原町									3	3	
	愛南町									18	18	
	小計									21	21	
高知県	宿毛市						1			7	8	
	小計						1			7	8	
宮崎県	えびの市									1	1	
	小計									1	1	
鹿児島県	阿久根市									2	2	
	出水市								4	12	16	
	薩摩川内市								3	12	15	
	伊佐市								30	31	61	
	さつま町							2	15	58	75	
	湧水町								17	26	43	
小計								2	69	141	212	
合計		18	11	1	9	39	7	6	201	409	1,812	2,435

※静岡県熱海市の住家被害は調査中

### 3 避難指示等の状況

都道府県	警戒レベル5					警戒レベル4				
	緊急安全確保					避難指示				
	市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯	人数
神奈川県						1			10	17
※静岡県	1									
兵庫県						1			2	9
合計	1					2			12	26

※静岡県1市の緊急安全確保は、熱海市伊豆山地区の一部に発令されたもの（世帯・人数不明）

### 4 都道府県における災害対策本部の設置状況

【静岡県】7月 3日 12時00分 設置

【廃止】岐阜県、愛知県、三重県、鳥取県、島根県、広島県、熊本県、鹿児島県

### 5 消防隊の体制

静岡県熱海市の土石流事案

- (1) 熱海市消防本部 85人
- (2) 緊急消防援助隊等
  - ・栃木県 21隊75人
  - ・群馬県 19隊74人
  - ・神奈川県 1隊4人
  - ・長野県 24隊102人
  - ・茨城県 18隊65人
  - ・岐阜県 25隊65人
  - ・静岡県内の応援隊 48隊168人
- (3) 熱海市消防団 180人

### 6 消防庁の対応

- 7月 1日 8時59分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
- 12時30分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
- 13時45分 都道府県、指定都市に対し「梅雨前線による大雨についての警戒情報」発出
- 7月 3日 12時45分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部に改組（第2次応急体制）
- 13時10分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）
- 13時30分 静岡県から消防庁長官に緊急消防援助隊派遣の要請  
 →横浜市、静岡市、東京都、神奈川県に出動の求め  
 →5日9時07分 指示に切り替え  
 →9日 愛知県に出動の指示  
 →11日 山梨県、長野県に出動の指示  
 →19日 茨城県、岐阜県に出動の指示
- 14時50分 消防庁職員5人、消防研究センター職員2人（土砂災害専門家）を熱海市役所及び熱海市消防本部に派遣
- 7月 8日 10時20分 消防庁職員2人（緊急消防援助隊活動調整）を静岡県災害対策本部に派遣
- 7月10日 6時17分 大雨特別警報が発令された熊本県、宮崎県、鹿児島県に対し、適切な対応及び被害報告について要請
- 7月17日 総務大臣及び消防庁長官が熱海市被災現場を視察し、市長等と面会

問い合わせ先 消防庁災害対策本部 広報班 TEL 03-5253-7513 FAX 03-5253-7557
---